ごみを考える会2005年12月通信

2005年12月1日発行責任 小野由美子

忘年会、みんなで楽しく年忘れ、 ご参加ください!

12月度の例会は、忘年会も兼ねて下記の通り行います。 ふるってご参加下さい。

日時 12月11日(日)

例会 16:00~18:00 忘年会 18:00~

場所 オレンジペコ 会費 3,000円

忘年会のみの参加も OK です。参加できる方は、宮野までご連絡ください。

宮野 征男 電話:71-1439

他行事 12 月予定

① 12月6日午後1時~ 臨時理事会 フィランセ3F

② 12月7日午後2時~ 廃棄物等減量推進審議会第3回目 市庁舎9F第2位委員室

③ 12月9日午前10時~ 生ごみリサイクル交流会 東京都庁5下大会議室

生ごみリサイクル全国ネットワーク主催

④ 12月10日 午前10時~ 「親と子のごみ減量講座」 田子の浦公民館大ホール

共催: 富士市廃棄物対策課 富士市のごみを考える会

協力: 田子の浦小学校 PTA エコおばさんの会

コンテンツ: 富士山とごみと私 → ごみ分別ゲーム → 生ごみの話 →

ダンボールぼかし \rightarrow EM ぼかし \rightarrow 世界のごみ事情 \rightarrow お土産

小学生 28 名 大人 18 名 の参加予定 お手伝いできる方募集中

⑤ 12月9日 午前9時半 和らぎの会に、食器デポジット用品1式貸し出し

2月 視察会 2月~3月に講演会予定

	11 月活動報告			
日時	22 / 11 / 24 14	 内容	 参加者	 詳細報告
11月	商工フェアー、	ごみ分別指導、	縣(5日)•加藤	これで、イベントにおける「ごみ処
5日		- / /3 /3 41 H (1 (夫妻・時田	理のやり方」が「市民福祉まつり方
6日				式」で定着すると思われる。
5日	日本語教師の会	2月5日の国際交流	宮野・小野	外国人向けごみ分別表が非常に分
		フェアーでのイベント		かりにくい。配布を町内会単位や公
		について		民館や外国人登録窓口など入手を
				容易に等々希望聞く。
6日	ごみ減量フェア	カナダノバスコシ	縣、竹内、小野	宮野・竹内両氏視察報告を展示。小
		ア視察展示	7/2/1/3/3/3/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3/2/3	学生が熱心に書き取ったり、写真に
		ごみ分別ゲーム		取ったりしていた。場所も狭かった
		ひろみぼかしと		ので、時田作成カードの分別ゲーム
		会報11号配布		をし、景品に市支給のひろみぼかし
				を会報と一緒に配布。来年は、商工
				フェアーとの開催希望を市に進言。
6 日	フリーマーケッ	皆さんからのいた	梅原ファミリ	収入合計:16,560円
	 	だきもの販売	一、石川、	梅原ファミリー、石川さんが大活
			小野(少し)	躍。余剰の児童書は学童クラブに、
				服はふれあいバンクに寄付。ご協力
				ありがとうございました。
6 日	ひろみ食器デポ	食器デポジットを	赤松、時田、加	これからも「どうぞ自分達でやって
	ジット	ひろみ文化祭で生	藤夫妻	下さい。応援します。」との態度を
		涯学習主体で行う。	返却時:竹内	堅持する必要があり。広見の人達の
			小野、赤松	取組みを見に行って、食器デポに共
				感し、自分達もやりたいと望んでる
				人達はいっぱい居ると痛感し、嬉し
				かったです。
12 日	小規模授産所ひ	食器貸し出し	熊谷・赤松	どんぶり 200. お母さん方協力
	めな祭			
13 日	青葉台	①食器デポジット	加藤夫妻・時田	他に、一色町内会で会員の井出さん
	文化祭	②ごみの会展示	竹内·宮野	が「ごみがなくなるよゲーム」
		③パワーポイント	小野	と沼津と富士市のごみ分別比較。
		ステージ発表		当会会員の渡邊勝議員が当会の展
				示を手伝ってくれました。
15 日	消費連理事会	フィランセ 3F	縣、星、小野	1月理事会までに、各会で来年度の
		消費連室		企画書提出。小野午後県庁へ
16 日	ごみなんでも情	クリーンセンター	梅原・縣・小野	ごみ減量がんばっている小学校訪
	報誌「フジスマ	5 F		問・ペットボトルについての漫画・
	ートネット」会			パソコンリサイクル方をもう少し
	議			分かりやすく説明等々採用

富士スマートプラン21運営委員会報告

上記委員会に出席しましたので、概略を報告します。詳しくは正式な議事録が出るとのことです。

開催日時 平成17年11月2日

場所ラクロス吉原

内容 平成17年度上期 廃棄物収集データ説明およびこれに関

する意見

平成 16/17 年度上半期実績

1. ごみ総量(t)

	H16	H17	前年比	
	48,638	48,447	-191	-0.4
2.	焼却量			
	H16	H17	前年比	
	41,040	40,504	-536	-1.3
3.	資源化物			
	H16	H17	前年比	
	7,169	7,002	-167	-2.3

フジスマートプラン21との比較

1. 1人当たりの1日の排出量(g)

		H16		H17	
目標値	(通年)	1,040		1,030	
実績値	(上期)	1,092	2	1,087	
前年比				-5 g	-0.5%
対目標	+5	2 g -	+5.2%	$+57\mathrm{g}$	+5.5%

今後の予定

実際に効果の上がる具体的な方策を考える必要があると言う意見が出せれ、 次回は、生ごみ処理について検討することになった。 次回開催予定 12月5日(月)

* 報告が遅くなり申し訳ありません。

宮野 征男

12月25日消費連で、吉原2中2年生「ごみを考える」授業

本日 26 日午前、吉原第 2 中学校の「ごみについて考える」授業を 2 年生 12 名を対象に行いました。 参加者:梅原・宮野素子・田中・小野

- ①地球温暖化からごみ問題を考え、生ごみ資源化にまで パワーポイントを使ってお話しました。(小野)
- ②生徒たちが持ってきた家庭からの生ごみとお話を聞きながら食べた みかんの皮を使って、生ごみぼかし肥を作りました。(宮野)
- ③作って1週間後の生ごみぼかし肥、2週間後のもの、土に返して 2週間後のもの、1ヶ月以上たったものを見比べました。 最後の1ヶ月以上たった土をプランターに入れ、種を植えました。(梅原)
- ④昨日小野の畑から取った生ごみ有機のにんじんを、梅原さんが とてもかわいくおいしいキャロットケーキ にしてくれ、それを有機栽培の紅茶と 一緒に食べました。子どもたち大満足。
- ⑤その有機のにんじんをゆでたものと市販のにんじんをゆでたものを みんなに食べ比べてもらいました。見た目の色から違って、味もぜんぜん違うと 生徒たちは大騒ぎでした。

最後の感想では、「生ごみを土に混ぜれば土に返るなんて知らなかった。」 「土に返っていく過程が見れてとてもよかった」「勉強になった」というのが多かったです。 生ごみぼかし肥 2 つは、男児 2 名が責任を持って、学校の土に返してくれるそうです。 プランターに植えた種は、整塾の前において、生徒が水やりしてくれるそうです。

とてもとても楽しい授業でした。子どもたちがとても乗ってきてくれたのが嬉しかったです。 皆さんのお蔭です。田中さんは、終始裏手の大変なお手伝いをしてくださいました。 皆さんありがとうございました。是非、中学生の企画を続けたいものです。 3,000 円いただきましたが、経費もかかりました。今回は全額会に入れます。

その他報告

食器デポジットでお借りしている倉庫で、作業処理及び備品管理に器具の必要性が出てきておりましたが、 時田さんが市から借りられるようにしてくださり、赤松さん中心に竹内さん、宮野さんで倉庫を使いやすくリフォームしてくださいました。。 だんだんと便利に進化してきています。

- 11月23日御殿場同友会に食器デポジット1式をお貸ししました。 宮野素子さんが、御殿場の中小企業同友会主催のミュージカルに行ってくださり、 食器デポジットも見てきてくださいました。エコハウス御殿場の方々と思われる女性10名ほどが、 てきぱきと仕事していて、全く問題なく動いていたそうです。良かったです。
- 11月19日 青葉台児童クラブと悠容クラブ主催餅つき大会で、食器500枚貸し出しました。 当会村松さんの手伝いいただきました。

NPO 法人 富士市のごみを考える会 11 月例会・議事録

日 時:11月17日(木)10時~12時

場 所:フィランセ・団体研修室(3F)

出席者:小野、梅原、赤松、縣、竹内、宮野、時田(作成)

<議題>

1. 審議事項

- ① 高根沢町視察
 - ▶ 企画・スケジュールの立案(担当:縣、宮野)
 - ▶ 実施時期:平成18年2月(目標)
 - ▶ 交通手段:検討
 - ▶ 消費連、エコおばさんの会、鷹岡商工会等との共催化検討
- ② 後期の講演会開催
 - ▶ 実施時期:平成18年3月

当該講演会と生ごみコーディネーター連絡会旗揚げ会を、

同じ日に分離・連続して開催する。

講演会:富士市のごみを考える会主催

旗揚げ会:関係諸団体共催

- ▶ 講師:講師再検討
- ③ 吉原二中環境授業 (消費連よりの依頼)
 - ▶ 別の課題と合わせ3課題で実施。ごみ関係は12人対象。
 - ▶ 実施日:11月25日9時~10時(昼食同席の要請あり)
 - ▶ 11月21日事前打合せ実施、詳細を詰める。
- ④ 「親と子のごみ減量講座」(田子浦地区)
 - ▶ 日時:12月10日(土) 10:00~11:30
 - ▶ 場所:田子浦公民館ホール
 - ▶ 開催案内は全校生徒に配布予定。田子浦公民館にも置く。
 - ▶ 申込締切り:11月末。締切り結果を踏まえ、実施体制作りを行う。
- ⑤ 食器デポジット運営要領(案)確認
 - ▶ 貸与・提供依頼書、設備・機器管理担当、利用料金等、当面原案の通りとする。
- ⑥ 御殿場・中小企業同友会への貸与食器の準備について
 - ▶ 先方の要請に基づき在庫確認後、分担洗浄を行う (一部洗浄実施、引渡し完了済み)
- ⑦ デポジット食器、食器洗浄機等の維持・管理について
 - ▶ 大渕倉庫の食器等の備品整理のため、同倉庫内にある机(2基)、 ロッカー(5基)の借用を要請する。(担当:時田)

2. 報告事項

- ① 静銀助成金(申し込み済み)
- ② フジスマートプラン 21 進行管理市民の会 運営委員会報告
- ③ 会計状況経過報告
- ④ 「市民活動センター施設利用登録申請書」提出
- ⑤ 11月13日実施フリーマーケット売り上げ:16,570円

<u> 次回例会:12月11日(日)16時~18時(予定)、終了後忘年会開催。</u> (忘年会のみの参加も歓迎)

以上

にんじんケーキのつくり方

材料 (直径 18 cmのリンク型 | 台分)

にんじん……小小本(約80%) くるみ・・・・・・ 50 % 印費・・・・・・3個分 グラニュー糖・・・・・大さじ レモン汁・・・・・大さじ! コアントロー(あれば) リケマ コーンスターチ ・・・・・・ 403-ペーキングハッウダー・・・・ 153 無塩ハッター・・・・ 153 メレング (卵白 ・・・・・・ 203 無塩ハッター・・・・ 203 無塩ハッター・・・・ 203

部り用 粉砂糖 にんじん にんじん臓 (知ればいたり) 各適宜 煮汁の調味料 砂糖 塩 こい 119-849

1 くるみは低温(120~150c位) のオープンでから焼きし、熱いうちに 楊枝で淡皮をざっと取り除き、 ごく細かい みじん切りにする。 (フードプロセッサーを使っても良い)



2型の内側に溶かした 型塗り用パターを薄く塗り かし没やして粉をふり、 余分な粉を落とす。



3.コーンスターチとペーキングパウダーは合わせてふる。ておく。 にんじんはすりおろしかるく 水気をきっておく。



4. ホウルに卵糞とワラニュ糖40% を入れ、泡立て器で白くも、たり するまで、泡立てる。すくい上げに 時、たらっと落ちるくらい。



5 卵溝が泡立、たらにんじん、 くるみ、Lモンオ・コアントローを からえ よく混ぜ合せる。 オープンを180℃に温める。



6.ペーキングハッウザー入りのコーン スターナを粉ぶるいでふるい ながら加え、元立て器で かたまりか残らないように望る



り、119-を電子レジで溶かし たねに加えて全体になりも まで混ぜ合せる



8.別のボウルに仰回を入れて 空位で、グラニュ機を2~3回 に分けて加え、汽立で器の中に こもるくらいに堅いメレケを作る。 き量を たねに加えて汽立器 で混ぜ、一残りも加えて木べら ですくい上げるようにして混ぜる。



9、型に流して表面をコムペラで平5にし、型をかし持ち上けて落とし、大きな記を育す。180°cのオープンに入れて30分全体にきれいな焼き色が入まで焼く。 ノー・



12. できあがり



11、飾り用のにんじんは長さ3-4mmの大めの様式に切り、角を丸く削ってにんじんの形にし、小鍋に入れる。
なたひたのがと煮汁の環味料を加え限りが出て柔らかくなるまで中にで煮る。竹串で大いほうの先に穴をあけ、10セリを刺す。ケーキに粉砂糖をふり、にんじんを飾る

